

令和8年度（2026年度）熊本県高等学校総合体育大会 ボクシング競技大会実施要項

1 競技会開催の目的

高等学校教育の一環として広くスポーツ実践の機会を与えることで、競技力の向上を図り、心身の健全な生徒を育成するとともに、生徒相互の親睦を図ることを目的に開催する。

2 大会名 熊本県高等学校総合体育大会ボクシング競技大会
兼全九州高等学校総合体育大会・全国高等学校総合体育大会予選

3 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会

4 後援 熊本県ボクシング連盟

5 主管 熊本県高等学校体育連盟ボクシング専門部

6 期日 (1) 競技 令和8年5月29日（金）～6月1日（月）4日間
(2) 閉会式 令和8年6月 1日（月）競技終了後実施

7 会場 (1) 競技 熊本県立総合体育館小体育室
〒860-0079 熊本市西区上熊本1丁目 9-28
TEL 096-356-1233
(2) 閉会式 同上

8 競技等日程

期日	時間	項目	場所
5月29日（金）	9:00	会場設営	熊本県立総合体育館 小体育室
	11:00	健診・計量（出場選手のみ）	
	12:00	第2回監督会議	
	13:30	審判ミーティング	
	14:00	競技開始（女子・男子）	
5月30日（土）	9:00	健診・計量（出場選手のみ）	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始（女子・男子）	
5月31日（日）	9:00	健診・計量（出場選手のみ）	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始（女子・男子）	
6月 1日（月）	9:00	健診・計量（出場選手のみ）	熊本県立総合体育館 小体育室
	10:30	審判ミーティング	
	11:00	競技開始（女子・男子）	
	競技終了後 閉会式終了後	閉会式 会場撤収	

9 競技規則 (公社) 日本ボクシング連盟競技規則を適用する。

10 階級 男子 ピン級からミドル級までの8階級
女子 ピン級からミドル級までの9階級
(各学校の1階級エントリー数は2名までとする。)

11 競技方法 (1) 個人戦とするが、学校対抗を兼ねる。ただし、学校対抗は男子のみとする。
(2) 3ラウンド(1ラウンド2分)
(3) トーナメント方式で行い、優勝、準優勝、3位(2名)を決定する。
3位及び4位決定戦は行わない。

- (4) 得点規定
 ア 抽選の不戦勝を除いて、1勝毎に勝ち点1点を加算する。
 イ 優勝には5点、準優勝には3点、3位には1点を加算する。
- (5) 学校別順位決定法
 ア 個人の得点の合計点で決定する。
 イ 同点の場合は、優勝の数による。
 ウ ア、イが同点の場合は、準優勝の数による。

1.2 表彰 各階級1位から3位、学校対抗1位から3位を表彰する。

1.3 諸会議

会議名	日時	会場
高体連専門委員会	5月13日(水) 10:00	熊本県立熊本農業高等学校 ボクシング場横ミーティングルーム
第1回監督会議 ①スポーツエントリーチェック ②組合せ抽選	5月13日(水) 15:00	熊本県立熊本農業高等学校 ボクシング場横ミーティングルーム
第2回監督会議	5月29日(金) 12:00	熊本県立総合体育館 会議室

1.4 参加申込

(1) 申込書類

大会参加申込書 (各学校の1階級エントリー数は2名までとする。)

(2) 申込方法

ア 参加申込書は、熊本県高等学校体育連盟ホームページからダウンロードし、所定の様式にて作成すること。

<熊本県高等学校体育連盟HP <http://www.kumamoto-kotairen.jp/>>

イ 参加申込書(職印押印<朱印>の正式な参加申込書)を下記の(3)の申込先へ郵便もしくは持参にて申し込むこと。

(3) 申込先

〒861-4105 熊本県熊本市南区元三町5-1-1
 熊本県立熊本農業高等学校 林 健太郎 宛
 TEL:096-357-8800 FAX:096-357-6699

(4) 申込期限

令和8年5月8日(金) 必着

- 1.5 参加料 (1) 加盟校 500円×エントリー人数
 (2) 非加盟校 1000円×エントリー人数
 (3) 納入方法 第1回監督会議時に支払い【5月13日(水)】

1.6 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格をえたもの。
 (3) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 (4) チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
 (5) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
 ① 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について(平成26年5月20日全面改定)」を適用する。
 ② 大会の参加は原則として、熊本県高等学校体育連盟定時制・通信制総合体育大会とする。

- ③ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
- ④ ③に伴い全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。
- (6) 複数校合同チームについては、本連盟が定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
- (7) 転校後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
 - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

1.7 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

1.8 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に、また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき、取り扱うものとする。

なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。個人情報の取扱い

1.9 連絡事項

- (1) 各階級エントリー数が17名を超えた場合には予選会を行う。
- (2) 男子の各階級の1・2位及び女子の各階級1位は、全九州高等学校体育大会の出場権を得る。
- (3) 選手手帳による健康診断等の結果記録の記載および各種証明について

ア「初回項目」・・・競技開始時に最低1回は行う。
 CTスキャン(またはMRI)の実施済みの証明書で頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受け、診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。小学生・中学生で実施済の者は、頭蓋内病変及び、ボクシング競技に差し支えのあるクモ膜のう胞のない証明を受けてある診断結果を選手手帳に記入、または、添付すること。

イ「節目項目」・・・高校入学後、最低1回は行う。
 胸部レントゲンと心電図の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

ウ「年次項目」・・・毎年度、今大会出場までに行うこと。(当該年度の4月1日以降の受診)
 血液、尿、血圧、脈拍、体温、胸腹部所見、視力、聴力、瞳孔、対光反射、腱反射の診断の結果を選手手帳に記入または添付すること。

(4) スポーツエントリーチェックについて

全ての日本連盟公認競技会においてチームの監督とコーチは、参加競技者の下記記載①～⑥を持参してスポーツエントリーチェックに参加しなければならない。なお、選手の同席は必要としないものとする。

ア 実施日 令和8年5月13日(水) 15:00～ ※第1回監督会議内で実施

イ 持参物(確認項目) ※所定の様式は全て参加申込書 Excel データ内に有り

① スポーツエントリーズチェック提出用紙(選手・セカンド用)

② セカンド手帳

③ 選手手帳

・健康診断等の記載確認

・実戦競技参加格証明(実戦競技開始時に手帳 P14 に記載する。)

・肖像権の同意証明(手帳 P14 下段部分に署名捺印する。)

④ 健康申告書(男女兼用) 【全国统一様式】

⑤ ユニホーム(赤・青1組) ※令和8年度からユニホーム変更があった学校のみ

【諸注意】

※①～④はセカンド・全出場選手の提出。⑤は1組のみ提出

(5) セカンドについて

ア セカンド資格の有取得者であること。

イ チーフセカンドは日本ボクシング連盟公認のC級セカンド資格以上を有する者であること。

また、セカンドを行う者(指導者)は、県連が大会時に実施するインテグリティ研修に必ず参加しなければならない。セカンド手帳を提出し、実績の証明を受けることとする。

ウ チーフセカンドが他校のセカンドを行う場合は、その当該選手の指導者及び選手本人と十分なコミュニケーションを取り、安全面管理に十分注意をすること。

エ サブセカンドは今年度日本連盟登録者であること。

(6) 次のものを各自で必ず持参すること。

ア 選手手帳

イ バンテージ(日本連盟検定品)

ウ カッププロテクター

エ 競技用ユニホーム

ベルトラインは白色、またはトランクス、ランニングシャツとはっきりと違う色で6cmから10cmの幅)

オ ガムシールド(マウスピース)

脱着できない歯列矯正器を装着した選手は、歯列矯正器に適合するマウスピースを使用しなければならない。健診の際に歯科医の診断書を提示すること。

※競技用グローブ・ヘッドギアは高体連・熊本県ボクシング連盟で準備をする。

(7) 実施要項以外の規程は下記を適用する。詳細は下記二次元コードを読み取り確認すること。

ア 公益社団法人日本ボクシング連盟 競技規則

イ アマチュアボクシング競技 医事ハンドブック

ウ 公認セカンド制度に関する規程

エ 競技用ユニフォームガイドライン



各規規定(確認用)

(8) 肖像権の同意書証明について

選手手帳 P14 に証明・捺印した者は以下の内容に同意したもとする。

大会主催者及び熊本県ボクシング連盟に対し、大会主催者（熊本県ボクシング連盟含む）または大会主催者（熊本県ボクシング連盟含む）が指名した者が私を撮影した動画及び画像について、下記に定める使用範囲において無償で使用することに同意します。また、撮影した動画及び画像に私以外の方の肖像等が映っている場合であっても、私を代表として下記に定める使用範囲において無償で使用することに同意します。

【使用範囲等】

- ア 本動画及び本画像を使用した大会主催者及び熊本県ボクシング連盟または大会主催者（熊本県ボクシング連盟）が指名した者の作品が、放送・広告・印刷・商品・各種メディア（CD-ROM、インターネット、SNS等）、あらゆる媒体で使用されることを許可いたします。また、媒体へ使用されなかった場合でも、異議申し立てを行いません。
- イ 本動画及び本画像の選択、光学創作、変形等に対して異議申し立てを行いません。
- ウ 本動画及び本画像の使用地域を制限しません。
- エ 本動画及び本画像の試用期間を制限しません。
- オ 本動画及び本画像のデータ、それを出力した印刷物等の提供を求めません。また、本動画及び本画像を使用した大会主催者及び熊本県ボクシング連盟または大会主催者（熊本県ボクシング連盟）が指名した者の作品、作品の見本の提供を求めません。